

## (2) 令和5年度 学校評価 評価項目

静岡雙葉中学校・高等学校

| 教育理念   |  |
|--|--|
| 本校は、次のような人間形成をめざしています。<br>1. 神に生かされている人間の神秘に気づいていく<br>2. 「イエス・キリストの似姿」として成長していく<br>●自分を表現しながら、真実の自分になっていくことによって<br>●人とのかかわりを通して、互いに生かし合うことによって<br>●自分で考え、自由に決断し、その責任をとることによって<br>3. 地球社会の一員として、共生と連帯を生きていく |  |
| 評価項目   |  |
| 1  | <b>宗教教育の充実・精神性の涵養</b><br>①宗教の授業、宗教行事(全校ミサ、黙想会、錬成会等)、聖堂での朝の祈り、朝礼時に聖歌を歌うこと<br>を通して豊かな心を育む。<br>②精神性を育むために、学年毎の1年間の経営計画に則って、多面的に活動する。  |
| 2  | <b>学習指導の充実・学力の向上</b><br>①学年毎の教育計画、各教科の実践計画に基づき、計画的に教科教育を実施する。<br>②基礎・基本の定着、授業中心の学習体制の確立により、学力の向上を図る。<br>③観点別評価の方法を研究し、生徒の学習意欲をより高めることに役立てる。<br>④生徒1人ひとりに配布されたiPadなどの個人持ちの端末や他のICT機器を有効に活用し、主体的学習<br>や、情報を収集整理し、発信する学習活動が行われるような授業展開について更に研究し、実践する。<br>⑤知的好奇心を高めるため、また視野を広げるため、3年振りに現地で実施される海外研修や英語検定<br>試験等の各種検定、大学が企画するセミナー、公開講座への積極的参加を促す。 |
| 3  | <b>自律性、社会性及び公共心の育成(生徒指導)</b><br>①基本的な生活習慣の確立に努める。<br>②自律心、公共心及び社会的規範意識の育成を図るとともに、スマートフォンやインターネット、SNSの<br>功罪、注意点について学ぶ。<br>③社会性、自治能力、自律心の育成を図るため、生徒会活動、委員会活動、学級・学年活動を充実<br>させる。<br>④豊かな精神性を培うため、福祉施設訪問、ボランティア活動、各種献金活動を充実させる。   |
| 4  | <b>たくましく未来を切り拓く力の育成(進路指導)</b><br>①著名人や大学教授、先輩等による講演、(オンラインによるものを含む)校外のオープンセミナー、<br>大学見学、海外研修等の様々な体験活動等への生徒の積極的参加を促す。<br>②大学入試の最新情報を把握し、的確な進路情報を生徒・保護者に提供する。<br>③開始からの4年が経った中三～高2の「コース制」の取り組みを振り返り、3ヶ年のプログラムを修正<br>したり、新しい体験や講演会を企画したりするなど、内容を更に良いものにする。  |
| 5  | <b>生命の安全確保</b><br>①大規模災害に備え、総合的防災マニュアルを更に見直し、実践につなげる。<br>②災害時、学校への宿泊を想定し、防災備品の更なる充実を図る。<br>③年度計画に基づき、校内施設、設備の点検、特に防火設備、防災設備の点検を確実に行う。<br>④防災訓練は、様々な場合を想定してより実践的のものとなるように工夫し、生徒の防災意識と危機<br>対応能力の向上を図る。  |